

鈴鹿市景観計画（案）に係る鈴鹿市景観審議会からの意見と回答

■開催日 令和5年11月10日（金）

No.	該当 ページ	ご意見等の概要	対応の 有無	回答
1	全般	景観特性として写真がたくさん載っているが、これは推奨される景観の写真を掲載しているのか。例えば白子駅前には空き店舗が多く閑散としているが、それは避けているか。	なし	景観計画に掲載している写真は、推奨すべき良好な景観を例示したのとなっています。
2	39	P39に石取祭りの写真を掲載しているが、明治時代以前から継承され、伊勢や四日市にも影響を与えたとされる獅子舞もあるので、そちらにも目を向けてみたらどうか。	なし	参考とさせていただきます。
3	47	建築物の新築時に設置する緑地について、緑地が多い地域では「市長が認めた場合はこの限りではない」という新たな基準を設けたとのことだが、どのような場合にこの基準を適用するかの指標が必要だと思うがどのように考えているか。	なし	鈴鹿市景観計画の遵守事項の適用除外の取扱いに関する要領を設け、①市街化区域以外の土地での行為②農地転用を伴う行為③現状、農地として適切に使用されている土地での行為、という3つの条件を満たした場合に遵守事項を外すことが出来るようにしようと考えています。
4	76、 77	太陽光発電施設に対する問題が挙げられる中、先進自治体の事例研究を行うとのことだったが、今回定めた基準はそれに比べてどうか。また、市内の既存の太陽光発電施設は、今回定めた基準に適合しているのか。	なし	先進自治体とほぼ同程度の基準となっています。ただし、高さに関しては、専門部会から意見を踏まえ施設の設置状況を調査した結果、2mに設定するなど、先進自治体を参考にしつつ、鈴鹿市に合うように適宜内容を変えて作成しています。 2点目については、市内のほとんどの施設が高さは2m以内で、パネル角度は30°以内に収まっており、鈴鹿市でもこの基準を採用したことから、ほとんどの施設が基準に適合しています。
5	81	新しい景観づくりということでは、Instagramの活用はとても良い取り組みだと思う。その中で、新しい景観づくりを行っていくことについては、具体的にどのように考えているか。	なし	例えば、多くの市民の方が写真を撮りに来るようなスポットがあれば、それが市民の考える良い景観だと捉えて、新しい景観として取り扱っていこうと考えています。
6	81	この新しい景観というのは気になっていて、行政が「こういう	なし	行政として新しい景観のビジョンを示すまでには至っていません

No.	該当 ページ	ご意見等の概要	対応の 有無	回答
		のもありますよ」という例を提示するとそれに寄っていってしまう気がするし、逆に条件をなくすと広がりすぎてしまう気がする。例えば四日市であればコンビナートの夜景があるが、新しい景観に関して参考にするような事例はあるか。		ん。応募があった写真等を分析しつつ、委員の意見にもあったとおり、あまり条件を縛りすぎても行政主導の景観づくりとなってしまうので、条件の設定については柔軟に検討していきながら、写真の募集を継続していきたいと考えています。